

コロナを踏まえた取り組み



- コロナによる利用者数の減少
 - ▶ 運行維持に273万円（2ヶ月分の運行委託費）が不足
 - ▶ 運営基盤の強化、持続可能なスキームづくり

令和3年度まちなかグリーンスローモビリティ運行支援事業収支予算案

令和3年度まちなかグリーンスローモビリティ運行支援事業等収支予算（案）

(1) 収入の部 (円)			(2) 支出の部 (円)		
区分	予算額	備考	区分	予算額	備考
繰越金	215,040	前年度繰越金	委託料	17,224,350	運行業務委託料(@47,190円/日×365日)
補助金	11,482,900	宮崎市 (17,224,350円×2/3)	事業費	800,000	広告協賛事業経費 (650千円)
	1,500,000	宮崎県地域商業活性化支援事業費補助金			1周年事業費 (150千円)
運賃収入	2,357,900	@100円×1.9人/便×34便×365日 (1.9人=R3.12月-R4.3月大人利用実績)	役務費	115,000	手数料 (振込手数料) 収入印紙 (20,200円) 電気料 (@7,000円×12月)
その他	2,733,510	広告、協賛金等	積立金	150,000	利便性向上積立 (鐘 (ベル) ・看板更新等)
合計	18,289,350		合計	18,289,350	



- ① 事務局の移行（商店街組合⇒市商業政策課）
- ② 新型コロナ緊急事態宣言発出等は運休措置（余計な支出を抑える）
- ③ まちなかの情報発信ツールとしての活用
 - ▶ 県内一の中心市街地を12分間隔でぐるぐると周遊する特性を積極的に活用
 - ▶ 企業との連携（運営サポーター募集）

コロナを踏まえた取り組み



③ まちなかの情報発信ツールとしての活用

▶ 「乗って楽しい」「見て楽しい」 ⇒ ターゲットを子どもたちに

・オリパラホストタウンラッピング（4月）



・バラ風船装飾（4月）



コロナを踏まえた取り組み



③ まちなかの情報発信ツールとしての活用

▶ 「乗って楽しい」「見て楽しい」

- ・大型店販促イベントとの連携（6月）
（宮崎山形屋×アミュプラザみやざき）

Lucky Rainy Day! Stamp Rally
6.1* - 6.30*

AMU MIYAZAKI × 山形屋

街ぐるハッピークーポン 6.1* - 30*

ぐるっぴー
無料乗車券を先着500名さまに配布!

区間	乗車券の有無	乗車時間	乗車料	乗車回数
1区間	あり	10:30	10:34	10:38
2区間	あり	10:38	10:42	10:46
3区間	あり	10:46	10:50	10:54
4区間	あり	10:54	10:58	11:02
5区間	あり	11:02	11:06	11:10
6区間	あり	11:10	11:14	11:18



コロナを踏まえた取り組み



③ まちなかの情報発信ツールとしての活用

- ▶ 企業との連携 (“マチナカ3000”プロジェクトとの連携) 7月～9月
- ▶ 市の誘致企業を中心にグリスロの活用を提案 (“マチナカ3000”プロジェクトとの連携 = 中心市街地のクリエイティブ産業を中心に提案)



(運営サポーターを車内で P R (26社30口))
※車内、市HPで案内



R3.10月1日からスタート!

「ぐるっぴー」広告PRのご案内
グリーンスローモビリティの運行にサポートをお願いします

2021.7/1
宮崎市まちなかグリスロ運行協議会

「ぐるっぴー」ラッピング料金について

※1車両、1ヶ月あたり (税込)

場所	サイズ (縦×横)	掲出料金	取付撤去料金	制作料金	デザイン料
側面	25cm×190cm	50,000円	8,800円	15,400円 (片側7,700円)	13,200円～
背面	A/パターン or B/パターン	30,000円	A 8,000円 B 8,800円	A 4,400円 B 7,480円	A 6,600円～ B 8,800円～
正面	正面 11cm×128cm	20,000円	6,600円	2,200円	3,300円～

※1ヶ月単位からの広告となります (日割りなし)。
※側面は両面セットとなります。
※企業名などの掲載はできません。「ぐるっぴー」のイメージ (かわいらしく、親しみやすい) に合った内容で、中心市街地及び周辺でのイベントや催事のPRとして活用いただけます。
※内容によっては、宮崎市まちなかグリスロ運行協議会での協議が必要な場合があります。

ラッピングいただいた事業者様については車内乗降も可能です (IC相模)。

R3.6/1 美浜宮崎シティ・美浜山形建設
R3.4/20 ぐらっぴーに因り(バス乗降協力) 7

ぐるっぴー運営サポーターの皆さま

私たちと一緒にぐるっぴー運行を応援して下さりありがとうございます。

宮崎市・宮崎市まちなかグリスロ運行協議会

ぐるっぴー運営サポーターの皆さま

私たちと一緒にぐるっぴー運行を応援して下さりありがとうございます。

宮崎市・宮崎市まちなかグリスロ運行協議会

コロナを踏まえた取り組み

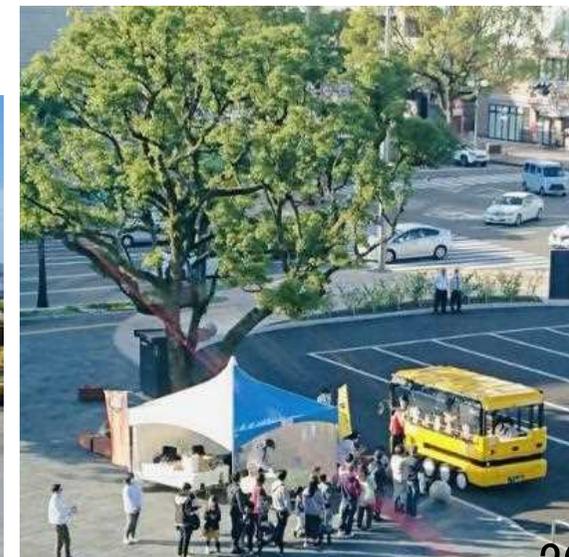


④ まちなかイベントとの連携

- ▶ アミュプラザみやざき×JR九州×駅前商店街（11/20(土)・21(日)）



オリジナル缶バッジ販売PR(200円/個)
⇒2日間乗り放題乗車券つき



コロナを踏まえた取り組み



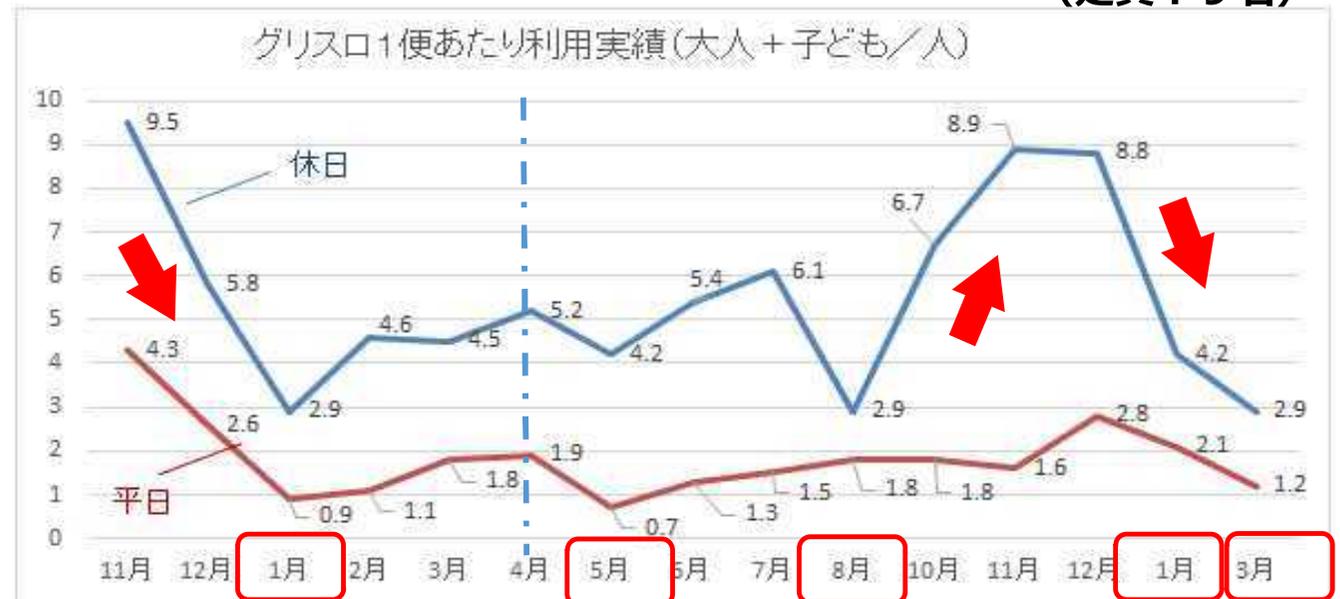
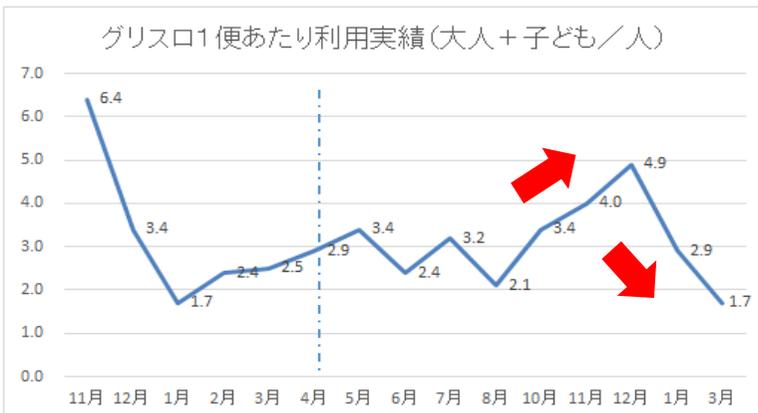
コロナを踏まえた取り組み（利用状況）



○コロナの影響がなかった10月－12月は回復傾向にあったが、1月以降はコロナの影響を受け再び減少

【GW速報値(4/29～5/5)】 ⇒R4.5/5(水祝)は**9.4人/便**を筆頭に期間中の利用者数は**前年比170%**

(定員：9名)



(参考) 緊急事態宣言等に伴う運休等

①R3.1/7～2/7⇒運休なし

②R3.5/10～5/31運休【22日】

③R3.8/13～9/30 (うち8/27～9/30まん延防止等重点措置) ⇒運行休止 (8/13～9/30)【49日】

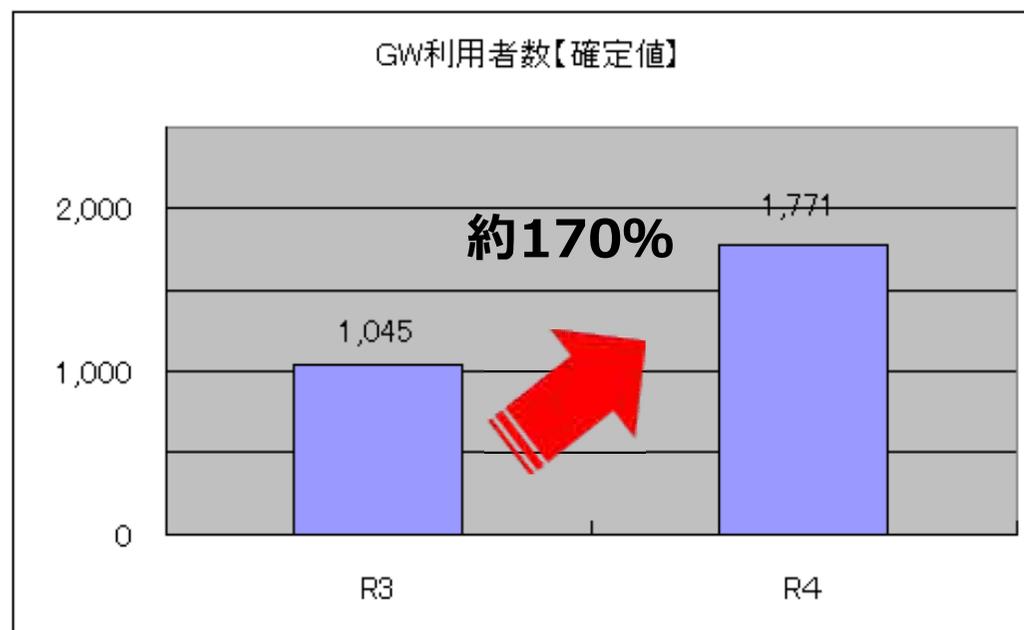
④R4.1/24～3/6運休【42日】 【計113日運休】

コロナを踏まえた取り組み（利用状況）



● R4.GW実績（一週間の実績）

R3年度		大人	子ども	計	R4年度		大人	子ども	計	計(前年比)	1便あたり	備考
4月29日	木祝	136	58	194	4月29日	金祝	154	74	228	117.5%	6.7	
4月30日	金	61	10	71	4月30日	土	149	75	224	315.5%	6.6	
5月1日	土	136	50	186	5月1日	日	197	101	298	160.2%	8.8	歴代19位
5月2日	日	103	55	158	5月2日	月	67	17	84	53.2%	2.5	
5月3日	月祝	139	46	185	5月3日	火祝	200	111	311	168.1%	9.1	歴代15位
5月4日	火祝	134	47	181	5月4日	水祝	213	94	307	169.6%	9.0	歴代16位
5月5日	水祝	44	26	70	5月5日	木祝	203	116	319	455.7%	9.4	歴代13位
計		753	292	1,045	計		1,183	588	1,771	169.5%	7.4	



コロナを踏まえた取り組み（利用状況）



- 広告協賛等で約 2 8 5 万円確保（予算約273万円）
 - ▶ 新型コロナ緊急事態宣言発出時の運休で更に支出を抑える
 - ▶ 約72万円の繰越額確保 = 停留所看板更新等の環境整備へ充当予定

令和3年度まちなかグリーンスローモビリティ運行支援事業収支決算

(1) 収入の部

(単位：円)

(2) 支出の部

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (A-B)	備 考
繰越金	215,040	215,040	0	前年度繰越金
補助金	12,982,900	10,548,108	2,434,792	
市補助金	11,482,900	9,048,108	2,434,792	宮崎市補助金
県補助金	1,500,000	1,500,000	0	宮崎県地域商業活性化支援事業費補助金
運賃収入	2,357,900	1,899,202	458,698	
協賛広告	2,733,510	2,847,257	△ 113,747	運営サポート協賛金 26社×30口 ラッピング広告ほか
合 計	18,289,350	15,509,607	2,779,743	

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (A-B)	備 考
委託料	17,224,350	13,572,163	3,652,187	運行业務委託料
事業費	800,000	999,372	△ 199,372	広告協賛事業経費 1周年事業費等
役員費	115,000	219,800	△ 104,800	手数料（振込手数料） 収入印紙、電気料
積立金	150,000	0	150,000	利便性向上積立
合 計	18,289,350	14,791,335	3,498,015	

歳入額合計
15,509,607円

—

歳出額合計
14,791,335円

=

718,272円

(令和4年度へ繰越)

今後の方向性



今後の方向性



- アミュ開業 + ぐるっぴー運行で高千穂通り再整備の検討へ
 - ▶ 高千穂通り周辺地区の道路空間利活用協議会（国県市等で構成/R3.11月~R5.3月）

(2) 社会実験の背景

宮崎市中心市街地のシンボルロードである高千穂通り（県道宮崎停車場線）は、宮崎市の陸の玄関口である「JR宮崎駅」と、商業集積地である「橘通り」の2つの拠点を連絡する幹線道路であり、路線幅員40m（うち、自歩道部11m）の4車線道路である。事業所や商業機能が集積するエリアに位置しており、沿道施設への荷捌き車両の駐停車や、路上駐輪等が存在している。また、R2年秋の宮崎駅西口の民間開発、来街者の回遊性向上に向けたグリーンスローモビリティ（ぐるっぴー）の運行にともない、地域の民間事業者を中心に中心市街地の活性化の機運が高まっており、出張販売やイベント開催など賑わい空間としての新たな利用も期待されている。



写真1.グリーンスローモビリティ



写真2.新たな利用(イベント開催)

<報道①>

放送日:令和3年11月16日(火)
TV局:UMKテレビ宮崎
時間帯:19:14~19:15
番組名:UMKニュース



宮崎市高千穂通り周辺の活性化へ 協議会設立 宮崎県



宮崎市の中心市街地の活性化に繋げようと、高千穂通り周辺エリアの快速で安全な活用を検討する協議会が設立されました。
この協議会は県と宮崎市、学識経験者や民間団体で構成され、「JR宮崎駅と商業施設が集まる橘通りの2つの拠点を繋ぐ高千穂通り周辺が「居心地が良く、歩きたくなる」空間になる事を目指し設立されました。
協議会では、高千穂通り周辺がイベントの開催など賑わいの場としての需要が高まっている一方、道路の利用方法の使い分けや歩行者の安全確保などが課題になっていることが報告されました。
その上で、今後は歩道でイベントを開催する際には、自転車の通行を路側帯に変更するなど社会実験を行い、高千穂通り周辺の再整備に加え中心市街地の活性化にも繋げたい考えです。

今後の方向性



● 新たな人の流れをつくる（まちなかウォークブルの推進）

- ▶ 宮崎駅周辺を拠点としたウォークブルシティの推進に寄与
- ▶ 複数の宮崎駅周辺開発事業が予定されており、更なる民間投資の誘発も期待される

